

## 平成 26 年度以前入学者

平成 31 年 3 月 22 日  
教養学部前期課程

### 総合科目の構成及び授業内容概要等の変更について

平成 31 年度より、下記のとおり変更があります。

記

区分	系列	大科目名	科目名	科目の授業内容	開講予定 セメスター・ターム	単位数
変更	C	関連社会科学	関連社会科学	現代社会にかかわる学際的研究の成果を取り上げ、横断的・総合的な社会科学の基礎を講義する。	<del>S/A</del> <del>【2017年度は不開講】</del>	2
変更	C	教育科学	教育実践・政策学入門	教育に関する様々な事柄を学校経営、授業実践、教育行政、社会教育、図書館等の現場からとらえ、教育の本質について考えていく。 【1年生対象、 <del>週2コマで2単位</del> 】	<del>A2A</del>	2
変更	C	教育科学	高等教育論入門	学生にとって最も身近な組織である大学について基本的な知識を学び、その理解を深めつつ、大学とは何か、大学で何を学ぶのかを受講生が考える契機を提供する。 <del>【1年生対象】</del>	A1	1
変更	D	地球環境論	地球環境論	地球温暖化問題などの国際的な環境問題について、現状を概観するとともに、多様な社会科学的観点から将来に向けた対応策を検討する。	S/A <del>【2020年度から廃止】</del>	2
変更	D	心身発達科学	臨床心理学概論	国家資格となった公認心理師の基本となる臨床心理学について、生物・心理・社会モデルに基づき、その実践や研究の知識や技能について幅広く学ぶことを目的と	S <del>【2020年度から廃止】</del>	2

				する。		
変更	E	物質科学	有機反応化学	主に有機化学を題材にして、基本的な化学反応の機構などについて論ずる。 【2年生対象・理科生はクラス指定】	S	2
新設	E	物質科学	基礎化学	高校の化学を基礎として、化学が関わる身近な現象や技術を題材にしなが、その根底にある化学的な原理を平易に解説する。基礎科目および専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な内容とする。 【1年生対象・理科生はクラス指定】	S (注1)	2
変更	E	生命科学	動物科学	神経、筋肉、内分泌、免疫など動物に特徴的な生命現象について講ずる。 【A2Aに開講する場合は1年生対象、S1Sに開講する場合は2年生対象】	A2/S1 S/A	± 2
変更	E	生命科学	植物科学	光合成、窒素代謝、植物ホルモンなど植物に特徴的な生命現象について講ずる。 【A2Aに開講する場合は1年生対象、S1Sに開講する場合は2年生対象】	A2/S1 S/A	± 2
新設	E	アドバンス ト理科	先進科学 I α	物質科学に対する学習意欲の高い学生(20名程度)を対象として、ナノサイエンス、量子物理学、量子情報、分子科学、合成化学などにおける高度で先端的な内容を講じ、課題解決への実践演習を含めたインタラクティブな授業を行う。	S・A (注2)	2
新設	E	アドバンス ト理科	先進科学 II α	生命科学に対する学習意欲の高い学生(20名程度)を対象として、生化学、分子細胞生物学、遺伝学、発生学、進化学などにおける高度で先端的な内容を講じ、課題解決への実践演習を含めたインタラクティブな授業を行う。	S・A (注3)	2
新設	E	アドバンス ト理科	先進科学 III α	複合領域科学に対する学習意欲の高い学生(20名程度)を対象として、ソフトマター、非平衡現象論、システム生物学、宇宙・地球システムなどにおける高度で先端的な内容を講じ、課題解決への実践演習を含めたインタラクティブな授業を行う。	S・A (注4)	2

変更	F	数理科学	微分積分学統論	多変数関数の微分と積分の続きを学ぶ。 【2年生対象・理科生はクラス指定】	S	2
----	---	------	---------	---	---	---

以上

(注1) 平成26年度以前入学者も履修可能であり。平成31年度以降に履修した場合は「基礎化学」として成績表に記載される。

(注2) 平成26年度以前入学者も履修可能であり。平成31年度以降に履修した場合は「先進科学 I α」として成績表に記載される。

(注3) 平成26年度以前入学者も履修可能であり。平成31年度以降に履修した場合は「先進科学 II α」として成績表に記載される。

(注4) 平成26年度以前入学者も履修可能であり。平成31年度以降に履修した場合は「先進科学 III α」として成績表に記載される。

以上